

所定疾患施設療養費の算定状況について

介護老人保健施設において、入所者の医療ニーズに適切に対応する観点から、所定の疾患を発症した場合における施設での医療について、以下の要件を満たした場合に評価されることとなっています。厚生労働省の規定に基づき、所定疾患施設療養費の算定状況を公表いたします。

(算定要件)

所定疾患施設療養費(1)

- ①所定疾患施設療養費(1)は、肺炎等により治療を必要とする状態となった入所者に対し、治療管理として投薬、検査、注射、処置等が行われた場合に、1回に連続する7日を限度とし、月1回に限り算定するものであるため、1月に連続しない1日を7回算定することは認められないものであること。
- ②所定疾患施設療養費と緊急時施設療養費は同時に算定することはできないこと。
- ③所定疾患施設療養費の対象となる入所者の状態は次のとおりであること。
 - イ 肺炎
 - ロ 尿路感染症
 - ハ 带状疱疹
 - ニ 蜂窩織炎
 - ホ 慢性心不全の増悪
- ④肺炎及び尿路感染症については、検査を実施した場合のみ算定できるものであること。
- ⑤慢性心不全の増悪については、原則として注射又は酸素投与等の処置を実施した場合のみ算定できるものとし、常用する内服薬を調整するのみの場合では算定できないこと。
- ⑥算定する場合にあつては、診断名、診断を行った日、実施した投薬、検査、注射、処置の内容等を診療録に記載しておくこと。なお、近隣の医療機関と連携した場合であっても、同様に、医療機関で行われた検査、処置等の実施内容について情報を受け、当該内容を診療録に記載しておくこと。
- ⑦当該加算の算定開始後は、治療の実施状況について公表することとする。公表に当たっては、介護サービス情報の公表制度を活用する等により、前年度の当該加算の算定状況を報告すること。

R7

R8

	R6年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
肺炎	件数	0	0	1	2	1	0	1	2	2	2	0	0	11
	日数	0	0	3	5	4	0	7	9	2	10	0	0	40
尿路感染	件数	3	11	10	5	7	2	4	6	2	3	5	3	61
	日数	11	56	33	14	30	6	14	24	8	10	20	8	234
带状疱疹	件数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	日数	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4
蜂窩織炎	件数	2	1	0	0	3	2	0	4	0	1	0	1	14
	日数	13	7	0	0	18	11	0	26	0	5	0	5	85
慢性心不全 増悪	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(対象疾患と主な治療内容)

肺炎	胸部レントゲン、血液検査、血中酸素濃度の測定、酸素吸入、喀痰吸引、抗生剤の内服・点滴注射、水分補給(経口・点滴)等
尿路感染症	尿検査、血液検査、抗生剤の内服・点滴注射、水分補給(経口・点滴)等
带状疱疹	抗ウイルス剤注射、軟膏の塗布、消炎鎮痛剤の投与等
蜂窩織炎	抗菌薬の内服・点滴注射等
慢性心不全の増悪	胸部レントゲン、血液検査、心電図、利尿剤や強心薬の投与等